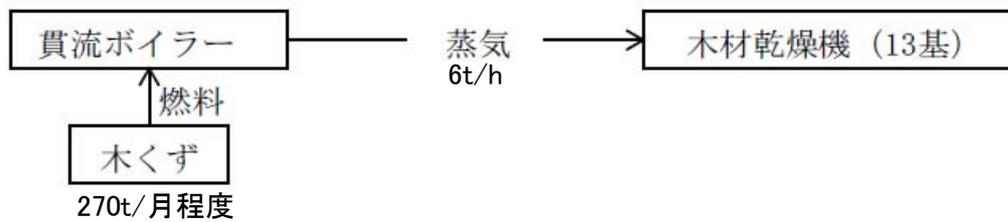


所在	肝属郡肝付町前田2090	事業主体	きもつき木材高次加工センター
問い合わせ先	TEL:0994-31-4141	見学	可能
施設名	木くず炊きボイラー	運転開始年	平成19年10月
出資比率	100%	原料	スギバーク、製材端材
利用法	木くず炊きボイラーで蒸気を発生させ、その蒸気で木材を乾燥する	原料調達費	山佐木材から購入

システムフロー
(フロー図)

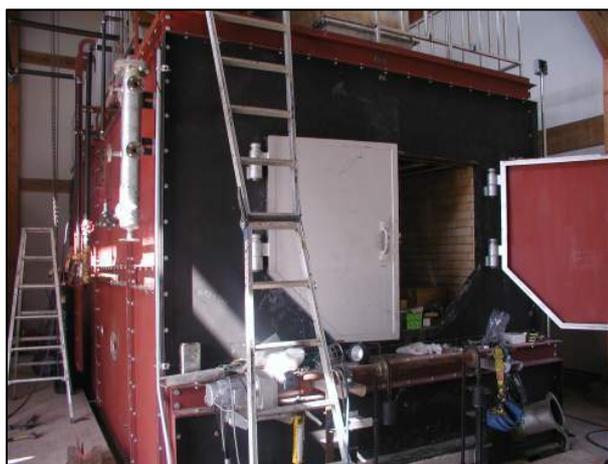
システム構成



システムフロー
(施設全景)



ボイラー棟全景



ボイラー本体



燃料投入口

施設仕様	6t/hの横置多管式ボイラー、燃焼室容積4.41m ³ で同センターおよび山佐木材(株)の木材、チップ乾燥機、計13基へ蒸気を供給している。燃料はバーク、製材端材、プレナー屑、集成材廃材などである。バックアップ用重油ボイラー2基も必要に応じて稼働。
運転状況	通年運転(2週間/年のメンテナンス休止)。 平成20年と21年は月平均270t程度の燃料を使用。
コスト (イニシャルコスト)	126,504千円(木材産業体質強化促進対策事業により50%補助)
コスト (ランニングコスト)	1,835千円/月(減価償却費・人件費・薬品費・法定点検整備費・燃料購入費等)
効果	木材乾燥用重油使用量が大幅に減少した。(1m ³ の木材乾燥に57ℓ→4.5ℓ)
施設運営上の課題	安定的なバイオマス燃料の供給